

乗務員教育記録

実施年月日 _____ 年 月 日 ()

検 印	指導責任者	運行管理者

時 間 _____ 時 分～ _____ 時 分

場 所 _____

実 施 者 _____

営業所名 _____

指 導 教 育 の 内 容	<p>7 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況</p> <p>当該貨物自動車運送事業に係る主な道路及び交通の状況をあらかじめ把握させるよう指導するとともに、これらの状況を踏まえ、事業用自動車を安全に運転するために留意すべき事項を指導する。この場合、交通事故の事例又は自社の事業用自動車の運転者が運転中に他の自動車又は歩行者等と衝突又は接触するおそれがあったと認識した事例（いわゆる「ヒヤリ・ハット体験」）を説明すること等により運転者に理解させるため、次の項目に沿って指導。（別添資料を活用し指導）</p> <p>①適切な運行経路の選択と経路情報の把握</p> <p>②許可運送における経路選択</p> <p>※ 許可運送を行う事業者においては上記①に加え、安全に通行できる経路としてあらかじめ設定した経路を通行するよう指導するとともに、当該経路における道路及び交通の状況を踏まえ、当該事業用自動車を安全に運転するために留意すべき事項を指導し、理解させるため指導。 （上記②について別添資料を活用し指導）</p>		
	乗 務 員 確 認 欄	氏 名	氏 名

※当日不在の場合は、帰庫後関係資料配布のうえ、説明し捺印（又はサイン）させる。